

# 放課後子ども教室だよ

## しらいわ遊友クラブ訪問

令和2年12月7日(月)訪問

|       |                          |         |                                    |
|-------|--------------------------|---------|------------------------------------|
| ○開設年度 | 平成16年                    | ○参加者    | 対象学年：1～2年生                         |
| ○活動場所 | 本宮市立白岩小学校                | ○登録スタッフ | 登録児童数：16名                          |
| ○実施回数 | 15回                      | ○登録スタッフ | 安全管理員5名 活動指導員7名                    |
| ○実施時間 | 4時間 月曜日<br>(12:30～16:30) | ○活動内容   | 工作や折り紙などの造形活動<br>おはなし会 キンボール 季節行事等 |

## 体を動かすのは楽しいな！

今年度は、1～2年生の子どもたち16名が遊友クラブに登録しています。子どもたちは活動をとて楽しみにしており、どの子も休むことなく参加しています。そして、コーディネーターやスタッフの話をよく聞いて、ルールを守りながら活動しているそうです。

昨年度まで、しらいわ遊友クラブは小学校の前にある白岩コミュニティーセンターで活動を行っていました。

しかし、学童クラブもコミュニティーセンター内で活動を行っているため、今年度は密を避けるために、遊友クラブは小学校内にある図工室を活動場所としたそうです。市の担当者と学校側で事前に連絡調整を行った上で、活動を行っています。

訪問当日は、「キンボール」が行われていました。講師は、NPO みんなの広場（伊達市保原）の齋藤大輔さんです。本宮市では、すべての教室で齋藤さんにキンボールの指導をお願いしています。しらいわ遊友クラブの子どもたちも、毎年キンボールを行うのをとても楽しみにしています。

普段は落ち着いて活動をしている子どもたちですが、この日は、身体を思う存分動かす楽しさを味わいながら、元気いっぱい活動していました。



## 帰るときも見守ります

しらいわ遊友クラブでは、活動が終わると、帰り支度を終えた子どもたちを、スタッフ全員でコミュニティーセンターまで引率します。コミュニティーセンターでは、家族のお迎えを待つ子、スクールバスに乗って帰宅する子、そのまま学童クラブへ行く子に分かれます。スタッフは別れ際に「さようなら」と声をかけるとともに、迎えに来た保護者へも声をかけます。

1・2年生の子どもたちの安全への配慮と、保護者とのつながりを大切にしています。



## コロナ禍における活動のヒント

しらいわ遊友クラブでは、新型コロナウイルス感染症予防として、検温、手指消毒、マスク着用、活動後の清掃と消毒を実施しています。また、寒いときであっても換気は欠かさず行うようにしているそうです。

子どもたちは、図工室にやってきて荷物を置くと、手洗い→手指消毒→検温→パスポートにシールを貼るという順番で支度を済ませます。マスク着用の習慣も身につけています。キンボールを行っている時も、子どもたちはきちんとマスクを着用していました。

寒い時期に換気をした中で活動することや、運動中であってもマスクを着用することは、特に低学年の児童にとってはつらいと感じる時があると思います。コロナ禍の中で活動することには、数々の困難があります。しかし、このような状況だからこそ、しらいわの子どもたちのように、感染症対策が必要な理由をきちんと理解して、周囲に配慮してルールを守ろうとする判断力をもった子どもを育てることができるのではないのでしょうか。

